



繪と切紙との綜合では、どの部分をどつちにするかは、小さな藝術家のいつも苦心するところでせう。また、苦心させていゝことです。この作品でも、窓掛けをこそ切紙でとも考へられるし、それは背景だから、たゞの色にして置いた方が、肝心の前景が浮き上るといふ考へ方もありませう。わたしはいつか、小さい藝術家が、暫くの間可愛い、頭をかしげた後で、兵隊さんの帽子の徽章一つだけを切紙にして、つんとすましてゐるのを見て感心したことがあります。又、汽車全體を重々しく貼り繪にして、煙だけすうつと墨にしても満足さうにしてゐるのを見て感心したこともあります。—斯うなると、繪だけとか切紙だけとかでは得られない、勘の教育、とてもいつたものが出来る譯ですね。これは、すべての綜合工作の教育効果の一つです。